



生協さえき病院通信

2020年3.4月号
生協さえき病院
広報委員会発行

今回ご紹介するのは年度末に行った院内学習会、です合間を縫って参加した職員の皆さん。ありがとうございました。短時間でしたが、有意義な時間が過ごせました！



職員研修会 LGBTについて



レインボーフラッグとは LGBT コミュニティの多様性を表し、人々の尊厳と LGBT の社会運動 を象徴する旗です。

2020年1月25日に広島修道大学人文学部教授の河口和也先生をお迎えし、「LGBT の理解—よりよい医療支援に向けて」というテーマで研修会を行いました。職員 22 名の参加があり、以下の内容の講義を受けました。

- ① 性の多様性についての知識を得る
- ② 性的マイノリティの人たちが困っている事、直面している問題について知る
- ③ みなさんがどのようなことができるかを考え、それぞれの仕事や生活に活かしていただく

LGBT は多様・複雑で、個別に考える問題です。医療従事者として全ての患者に等しく対応できねばなりません。このような話題がオープンに、前向きに話し合える組織風土でありたいと考えます。



「人工呼吸器装着中の看護～基礎編～」

1/21 の学習会に、看護部とリハビリテーション科スタッフ、42 名が参加しました。基礎的な事から、具体的な対応までギュッと中身の詰まった 1 時間でした。呼吸器を怖がり過ぎず、でも大事な観察ポイントが分かる様になりましょう！



リハビリテーション科の OT レクは、毎回工夫を凝らして楽しそうです。機会があれば、ご参加ください★



1月29日に四季会を開催しました。今回は、季節行事として昔懐かしいゲームとして、すごろくを行いました。久しぶりのすごろくで、みんなで昔を懐かしみながら楽しく行いました。

リハビリテーション科 松田